

● 地域包括支援センターふじ寿か園

介護保険法に定められた機関として、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、介護保険やその他のサービスを上手に利用するためのさまざまな支援を行っています。
地域包括支援センター「ふじ寿か園」は、特別養護老人ホーム「ふじ寿か園」に設置されており、山下地区を担当しています。

地域包括支援センター

<1>地域の相談窓口

地域の皆様からの相談を受けて、必要なサービスや機関につなげています。

<2>介護予防支援

体操教室や介護保険の講座などを実施しています。

また、介護度が比較的軽い要支援1・2と認定された人を対象として、介護予防プランを作成します。

<3>権利擁護

悪質な訪問販売の被害や、高齢者の虐待防止、成年後見人などの相談を受けています。また、年1回程度、専門家による相談会を開催しています。

<4>地域と連携した活動

地域の民生委員、保健活動推進員の皆様や、介護保険事業者などとのネットワークづくりにより、きめ細やかなサービスを行っています。また、地域団体の活動支援を行っています。

事業の紹介

■「元気づくりステーション『わくわく』『気楽お気楽クラブ』」の紹介

山下地域交流センターで「元気づくりステーション『わくわく』」多くの参加者が毎月3回程度活動しています。2か所目である「元気づくりステーション『気楽お気楽クラブ』」こちらも各30～40名ほどの参加者で、体操（ストレッチや太極拳）を開催しています。参加者自ら会の運営等を行い、楽しく内容の検討を行っています。

この元気づくりステーションは、いくつになっても、この山下地区で元気に生活するための健康維持を中心に、体操や認知症予防などの介護予防活動を地域で行っています。

♪♪ たくさんの方々の参加をお待ちしています。 ♪♪

平成28年度の実践の一部を紹介します！

この地区は高齢化率が比較的高く、認知症の普及啓発を自治会を中心とした老人会で実施させていただきました。内容は認知症の話だけではなく、脳トレや体操など頭と体を使って楽しく参加できる内容でした。また、交流サロンへの立ち上げや内容も、みなさんと一緒に考え参加しています。

